



# VMware Cloud Director App Launchpad 2.0.0.2 リリース ノート

VMware Cloud Director App Launchpad 2.0.0.2 | 2021 年 8 月 31 日 | ビルド 18533946

このリリースノートの追加事項や更新事項を確認してください。

## リリース ノートの概要

このリリース ノートには、次のトピックが含まれています。

- [新機能](#)
- [アップグレード](#)
- [解決した問題](#)
- [既知の問題](#)

## 新機能

このリリースの App Launchpad では、いくつかの問題が解決されています。

## アップグレード

バージョン 2.0 および 2.0.0.1 から App Launchpad 2.0.0.2 にアップグレードできます。「[App Launchpad のアップグレード](#)」を参照してください。

## 解決した問題

- **NEW** App Launchpad サービスがローカル ネットワーク インターフェイスから外部ネットワークに接続できない  
App Launchpad サービスがローカル ネットワーク インターフェイスから外部ネットワークに接続できず、アクティビティ ログに次のエラーが記録されます。

```
com.vmware.alp.error.RestClientException:
{"status":500,"code":"ERROR_INTERNAL_SERVER_ERROR","message":"An internal server
error has been encountered.","resource":"/api/alp/v1/csp-refresh-
token","details":{"cause":"I/O error on POST request for
\"https://console.cloud.vmware.com/csp/gateway/am/api/auth/api-tokens/details\":
console.cloud.vmware.com: Name or service not known; nested exception is
java.net.UnknownHostException: console.cloud.vmware.com: Name or service not
known"}}}
```

詳細については、「[App Launchpad のランタイム環境構成の編集](#)」を参照してください。

この問題は現在修正されています。

- **NEW** コンテナを起動するときに、VMware Cloud Director 10.3 で作成された Kubernetes クラスタを一覧表示できない

App Launchpad でコンテナを起動し、VMware Cloud Director 10.3 を実行している場合、ドロップダウンメニューに Kubernetes クラスタが表示されません。VMware Cloud Director 10.3 にアップグレードする前に作成された Kubernetes クラスタは影響を受けません。

この問題は現在修正されています。

- **NEW** App Launchpad を VMware Cloud Director 10.3 に再インストールまたはアップグレードできない

既存の App Launchpad インスタンスを再インストールまたは VMware Cloud Director 10.3 にアップグレードしようとする、プロセスの診断手順中に次のエラーが発生します。

```
can't find the upload link in the response header to upload when installing plugin!
```

この問題は現在修正されています。

## 既知の問題

- OVF アプリケーションをカタログにインポートするとエラーで失敗する  
OVF アプリケーションをカタログにインポートしようすると、次のエラーが表示されてプロセスが失敗します。

```
InvalidAlgorithmParameterException: the trustAnchors parameter must be non-empty
```

1. App Launchpad サーバに root または sudo ユーザーとしてログインします。
  2. ローカル ホスト ファイルに移動し、`${public-cloud-director-FQDN}` の新しいホスト マッピングを `${internal-cloud-director-IP}` に追加します。
  3. パラメータ `--url` でパブリック VMware Cloud Director の FQDN を指定するには、コマンド `alp connect` を再度実行します。
  4. コマンド `systemctl restart alp` を実行して、App Launchpad サービスを停止します。
- App Launchpad が AMQP SSL ポートを介して VMware Cloud Director バージョン 10.3 以降に接続できない

VMware Cloud Director 10.3 以降で RabbitMQ SSL ポートを使用して拡張性を構成すると、AMQP SSL ポートを介した App Launchpad と VMware Cloud Director との間の接続が失敗します。

回避策：

1. App Launchpad サーバマシンに移動し、ファイル `/etc/ALPEnvironments.` を開きます。
2. 次のキーの値を `true` に変更して保存します。

```
alp.vcd-endpoint.amqp-accept-all-ssl=true  
alp.vcd-endpoint.amqp-use-ssl=true
```

3. `systemctl restart alp` コマンドを使用して、App Launchpad を再起動します。  
または、非 SSL ポートを使用して VMware Cloud Director の拡張性を構成することもできます。

- 新しい Bitnami 仮想マシン アプリケーションが VMware Marketplace から正常にインポートされない

Bitnami 仮想マシン アプリケーションを VMware Marketplace から複数の VMware Cloud Director サイトにインポートし、カタログの選択で同じ名前のカタログを選択または作成すると、インポートは失敗します。

回避策：異なる VMware Cloud Director サイトでは、アプリケーションのインポート中に異なるカタログ名を使用します。

